

地域活動支援



町内の小学5・6年生を対象に宿泊体験学習等を通して集団生活のルールや楽しさを学び、地域で活動するインリーダーの育成を図ります。

大和っ子未来塾



子ども会の活動に対して協力・支援をし、会員相互の資質向上を図ります。また、子ども会のイベント時にジュニア・リーダーを活用し、子どもたちの健全育成に努めます。

子ども会育成事業



地域住民が参加可能な講座を学校で開催して、学習の場を提供し、地域住民相互のコミュニケーションを深め地域の教育力の向上を図ります。

学校開放講座

休日等を利用した体験プログラムを通じて、異年齢集団や異世代間の交流の場を提供しています。

大和町ジュニア・リーダーサークル 五ツ森 (いっつもり) とは？

ジュニア・リーダーは「大人と子どものつなぎ役」

青少年ボランティア活動の一環として、町内で活動している中学生・高校生のことです。大和町では現在32名が登録しています。

各種研修を受け、町主催事業（大和っ子未来塾）や子ども会等で活躍しています。また、月1回の定例会ではイベントの企画立案やクリエイションの手法を学んでいます。



大和町ジュニア・リーダーの歴史

昭和40年代の後半に吉岡児童館の開館により「大和町ジュニア・リーダー」として誕生しました。当初は5つの児童館（各地区）でジュニア・リーダーが構成され、吉岡「花いちもんめ」・宮床「はとぼっぼ」・吉田「ちちんぷいぷい」・鶴巣「かざぐるま」・落合「あかとんぼ」として活動していました。

現在は、大和町のシンボル「七ツ森」にちなみ5地区を合わせて大和町ジュニア・リーダーサークル「五ツ森」として活動しています。

ジュニア・リーダーを呼びたいときは

生涯学習課にご連絡ください。日程調整や内容などの打合せを行います。

ジュニア・リーダーは普段学校に通っている中高生です。勉強や部活動など、学校生活と両立しながらジュニア・リーダー活動をしているので、日程調整に時間がかかることがあります。また、都合により要請に応じられないこともあります。ご了承ください。

ジュニア・リーダーになるには？

ジュニア・リーダーとして活動するためにはサークルに登録する必要があります。（保険加入等のため）

中高生で、活動に興味のある方は生涯学習課へお問い合わせください。

ジュニア・リーダーをしていてうれしかった事

自分で考えたプログラムが上手くいった！



参加した子どもや役員さんから、おかげさまで今日はとても楽しかったよ！と声をかけられた



中高校生のボランティア活動「支援を受ける側から支援する側へ」

小学生までは支援される側だった子どもは、中学生・高校生になるとボランティア（人の役に立つ）活動をする側になって、多くを学べるようになります。

役割を担って計画・行動して達成感や満足感を得ることや、異年齢の人々とかかわり必要とされ感謝されることは、自己肯定感（自分を認め、価値があると思う心）や社会有用感（社会にとって役に立つと思う心）がはぐくまれます。

学校としてボランティア活動を取り入れたことで、規範意識（道徳、倫理など社会のルールを守ろうとする意識）やコミュニケーション力が高まったという事例もあります。

中高生が自分自身の適正等を知り進路について考える機会となるほか、物事の課題を発見し仲間と協力して解決する体験から、目標を持ち実現のために努力して成し遂げる自己実現の力を高めることも期待できます。